

Webinar 発表者の先生へ

1. Webinar 発表者の方へ（共通）

1) 筆頭著者および共著者ともに、日本顎変形症学会会員に限ります。

2) 事後抄録はありません。

3) 個人情報保護法に関するお願い

2006年4月より上記法律が施行されております。

個人が識別され得る症例の提示に関しては、ご発表内容に関して演者が患者のプライバシー保護の観点から十分な注意を払い、ご発表いただくようお願いいたします。

4) 利益相反（COI）開示に関して

学術集会での発表にあたり、筆頭演者は、共著者を含むすべての演者について、発表内容に関連する企業・団体からの利益に関して、特定非営利活動法人日本顎変形症学会が定める以下の基準に則り、開示を行う必要があります。

開示方法

●口頭発表者はスライドの2枚目（表紙の後）に掲示してください（必須）。

●ポスター発表者はポスターの下部に掲示してください（必須）。

該当する開示事項が全くない場合も、スライド例の「申告すべきCOI状態がない時」を参考にして開示してください。

2. 講演／シンポジスト／口演発表の方へ

講演データについては、ナレーション付の講演動画を作成いただき、6月1日（月）までに登録をお願いします。

3. ポスター発表の方へ

縦長のポスター形状のPDFの作成をいただき、6月1日（月）までに登録をお願いします。

インターネット開催では、縦長（幅71cm×高さ142cmサイズ）のポスター形状で掲載します。

幅71cm×高さ142cmサイズのテンプレートをご用意しましたので、ご利用ください。

4. 症例展示の方へ

A4サイズ相当のPDFを作成いただき、6月1日（月）までに登録をお願いします。

PDFが何枚になるかは写真の組合せ方や症例によってそれぞれ異なりますので、特に縛りは設けません（症例展示のファイルをWeb上でみるイメージです）。

1) 症例の概要

2) 顔面写真（最低でも正面、側面）

3) 口腔内写真（正面、左右側面、できれば上下顎咬合面）

4) 模型の写真（顎態模型、平行模型のいずれでも可。正面、左右側面、上下顎咬合面は必須）

5) エックス線写真（パノラマエックス線写真またはデンタルエックス線写真）

6) 頭部エックス線規格写真およびそのトレース、分析結果等

（術前矯正治療開始時、動的治療終了時、保定後2年以上経過時の区別を明記）。

7) 側面頭部エックス線規格写真の重ね合わせ

5. セキュリティ設定について

コンテンツ保護のため、特別なセキュリティ設定をしています。

1) セキュリティ設定の内容

●印刷できません

●スクリーンキャプチャーはできません

●ダウンロードできません

2) 7月9日（木）の配信終了後に直ちに削除いたします。